
2013年3月期 決算説明資料

野村不動産ホールディングス株式会社
(東証1部 3231)

2013年3月期 連結決算概要

(単位: 億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	主な増減要因	13/3期 2012.10付 予想
売上高	4,508	5,177	+669	<売上高・営業利益>	5,160
営業総利益	1,149	1,345	+196	・住宅分譲における売上計上戸数の増加等	—
販売費及び一般管理費	649	762	+112		—
営業利益	499	583	+83		550
営業外収益	17	41	+23		—
営業外費用	175	166	△8		—
経常利益	341	458	+116	<経常利益>	420
特別利益	5	5	+0	・営業利益の増加、CMBSファンドへの出資金の回収増加等	—
特別損失	97	114	+16		—
法人税等	8	132	+124	<当期純利益>	—
少数株主損益	65	24	△41	・経常利益の増加	—
当期純利益	175	193	+17	・特別損失の増加	190
1株当純利益(円)	92.38	101.61	+9.22	・12/3期 法人税率の引下げに伴う繰延税金資産・負債の取崩しの影響	99.74
1株当配当金(円)	25.00	30.00	+5.00		30.00
総資産	14,026	13,699	△326	・営業エクイティ投資の減少等	
有利子負債	7,585	6,692	△892	・長期借入金の減少等	
自己資本	3,170	3,362	+191	・利益剰余金の増加等	
自己資本比率	22.6%	24.5%	+1.9P		
D/Eレシオ	2.4	2.0	△0.4		
営業活動によるCF	438	892	+454		
投資活動によるCF	78	△25	△103		
財務活動によるCF	△632	△946	△313		
現金及び現金同等物期末残高	704	624	△79		

2013年3月期 セグメント別決算概要

(単位: 億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	主な増減要因	13/3期 2012.10付 予想
売上高	4,508	5,177	+669	<売上高>	5,160
住宅事業	2,175	3,057	+881	・住宅分譲の計上戸数の増加	3,040
賃貸事業	1,234	1,066	△167	・収益不動産売却の減少	1,070
資産運用事業	129	111	△18	・物件売却に伴う賃料、配当収入の減少	100
仲介・CRE事業	343	260	△82	・収益不動産売却の減少、12/3期セグメント移管に伴う売上計上	230
運営管理事業	673	690	+16		700
その他の事業	145	149	+3		160
調整額	△194	△159	+34	・12/3期セグメント移管に伴う消去	△140
営業利益	499	583	+83	<営業利益>	550
住宅事業	209	329	+119	・住宅分譲の計上戸数の増加	290
賃貸事業	196	233	+36	・収益不動産における損失の減少	240
資産運用事業	65	△27	△92	・営業エクイティ評価損の計上	5
仲介・CRE事業	19	61	+42	・仲介手数料の増加	35
運営管理事業	44	43	△1		45
その他の事業	4	4	+0		5
調整額	△40	△62	△21	・全社費用の増加、12/3期セグメント移管に伴う消去	△70

2014年3月期 連結業績予想

(単位: 億円)	13/3期 実績 ①	14/3期 予想 ②	増減額 ②-①	主な増減要因
売上高	5,177	5,180	+2	<売上高>
住宅事業	3,057	3,080	+22	・住宅分譲の計上戸数の増加
賃貸事業	1,066	900	△166	・収益不動産売却の減少
資産運用事業	111	170	+58	・保有賃貸資産の売却
仲介・CRE事業	260	240	△20	・販売受託、その他の売上減少
運営管理事業	690	700	+9	・管理収入の増加
その他の事業	149	190	+40	・資産売却
調整額	△159	△100	+59	・セグメント移管・取引の減少
営業利益	583	600	+16	<営業利益>
住宅事業	329	270	△59	・住宅分譲の粗利益率の低下、経費の増加
賃貸事業	233	235	+1	
資産運用事業	△27	70	+97	・13/3期営業エクイティ評価損の計上
仲介・CRE事業	61	50	△11	・販売受託・その他の利益減少、経費の増加
運営管理事業	43	45	+1	
その他の事業	4	5	+0	
調整額	△62	△75	△12	・全社費用の増加
経常利益	458	480	+21	
当期純利益	193	210	+16	
1株当たり当期純利益	101.61	110.18	+8.57	
1株当たり配当金	30.00	30.00	±0	

2013年3月期 連結貸借対照表概要

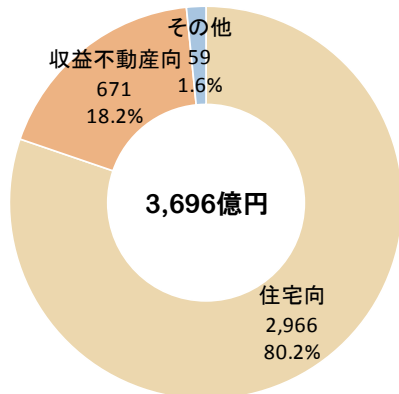
(単位:億円)	12/3期	13/3期	増減額 ②-①	主な増減要因			
	期末 ①	期末 ②					
資産	14,026	13,699	△326				
流動資産	5,853	5,351	△502	< たな卸資産 >			
(主な内訳)					2012/3末	2013/3末	増減額
現預金等	704	624	△79	住宅向	2,723	2,966	+243
受取手形及び売掛金	131	132	+0	収益不動産向	1,183	671	△511
たな卸資産	3,968	3,696	△271	その他	62	59	△2
営業エクイティ投資	418	295	△123	調整額	—	△1	△1
その他流動資産	629	600	△28	計	3,968	3,696	△271
固定資産	8,172	8,348	+175	※住宅向…住宅事業セグメント			
有形固定資産	7,097	7,373	+276	※収益不動産向…賃貸事業、資産運用事業、仲介・CRE事業セグメント			
無形固定資産	98	94	△4	※その他…運営管理事業、その他事業セグメント			
投資その他の資産	977	880	△96	< 営業エクイティ >			
(主な内訳)				・ 出資エクイティの評価損失			
投資有価証券	459	461	+2	< 有形固定資産 >			
敷金及び保証金	236	177	△59	・ 一部のたな卸資産の有形固定資産への振替え			
その他固定資産	281	241	△40	・ ラゾーナ川崎東芝ビルの竣工			
負債	10,261	9,716	△544				
流動負債	2,573	3,148	+575				
(主な内訳)							
支払手形及び買掛金	363	493	+129				
短期借入金	1,482	1,675	+193				
預り金	144	212	+67				
その他流動負債	582	766	+183				
固定負債	7,687	6,568	△1,119				
(主な内訳)							
社債	330	330	±0				
長期借入金	5,773	4,686	△1,086				
受入敷金保証金	556	551	△4	< 有利子負債 >			
その他固定負債	1,028	999	△28	・ 長期借入金の返済			
< 有利子負債 >	7,585	6,692	△892				
純資産	3,764	3,982	+217	< 自己資本 >			
負債・純資産合計	14,026	13,699	△326	・ 12/3末 3,170億円 → 13/3末 3,362億円			
自己資本比率	22.6%	24.5%	+1.9P				
D/Eレシオ	2.4	2.0	△0.4				

2013年3月期 連結貸借対照表概要

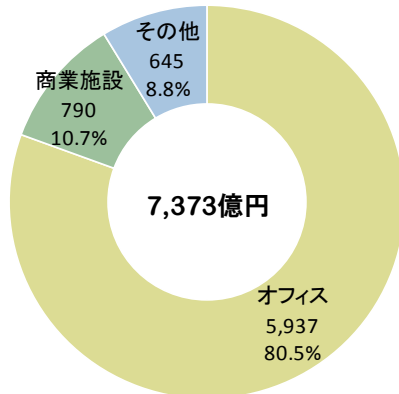
総資産合計: 13,699 億円

流動資産	5,351	負債	9,716
現預金等	624	有利子負債	6,692
受取手形及び売掛金	132	短期借入金他	1,675
たな卸資産	3,696	社債	330
住宅向	2,966	長期借入金	4,686
収益不動産向	671	支払手形及び買掛金	493
その他	59	預り金	212
消去又は全社	△1	その他の流動負債	766
営業エクイティ投資	295	受入敷金保証金	551
その他の流動資産	600	その他の固定負債	999
固定資産	8,348	純資産	3,982
有形固定資産	7,373	自己資本	3,362
オフィス	5,937	新株予約権	9
商業施設	790	少数株主持分	611
その他	645		
無形固定資産	94		
投資その他の資産	880		

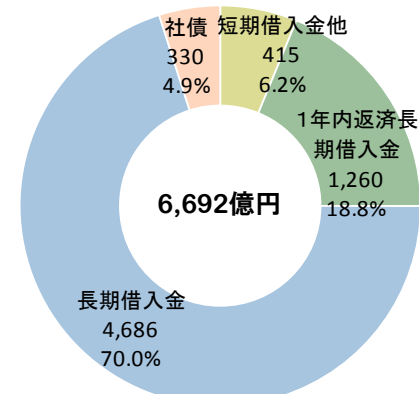
たな卸資産



有形固定資産



有利子負債



住宅向・・・住宅事業
 収益不動産向・・・賃貸事業、資産運用事業、仲介・CRE事業

【セグメント別概要：住宅事業】

◆ 震災の影響に伴う計上期変更による売上計上戸数の増加により、増収増益。

住宅分譲における粗利益率は、**22.5%**(12/3期比△0.8ポイント)。

(単位：億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	14/3期 予想 ③	増減額 ③-②
売上高	2,175	3,057	+881	3,080	+22
住宅分譲	1,933	2,818	+884	—	—
その他	242	238	△3	—	—
営業利益	209	329	+119	270	△59

【住宅分譲関連指標】

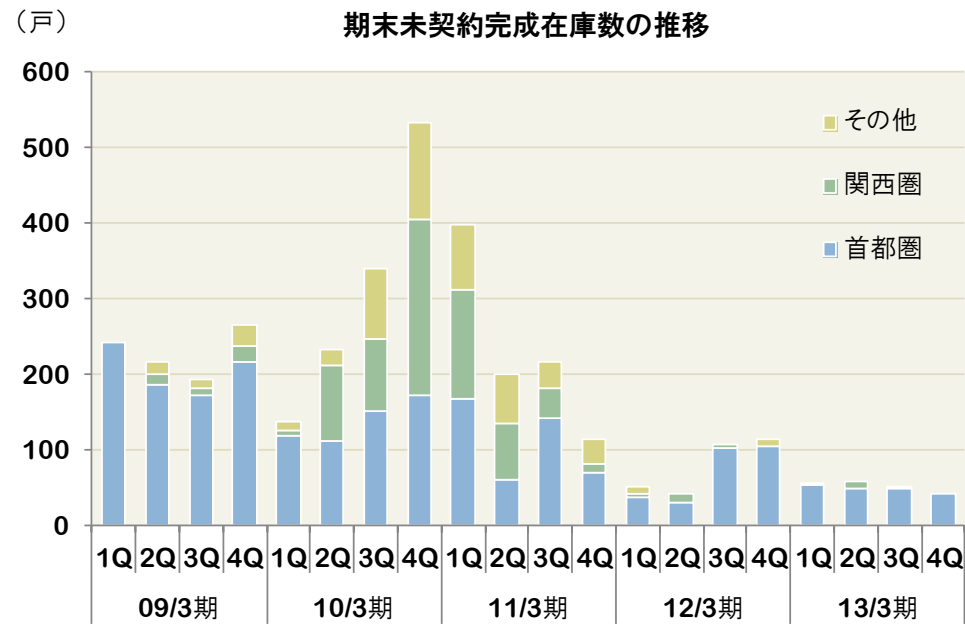
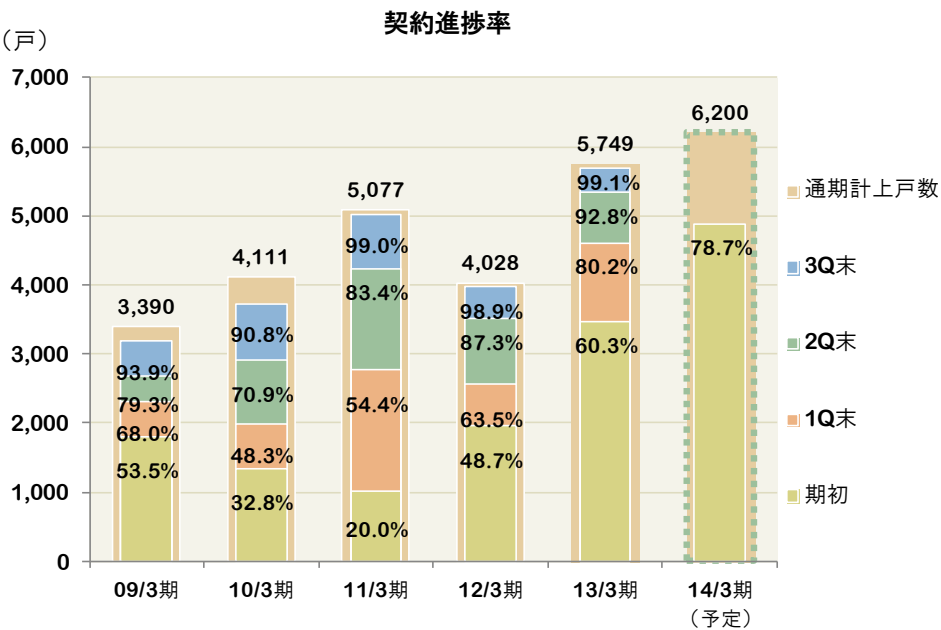
計上戸数(戸)	4,028	5,749	+1,721	6,200	+451
マンション	3,397	5,111	+1,714	5,450	+339
戸建住宅	631	638	+7	750	+112
首都圏	2,907	4,410	+1,503	4,750	+340
関西圏	541	739	+198	900	+161
その他	579	600	+21	550	△50
期末契約済未計上残(戸)	3,969	5,400	+1,431	—	—
期末完成在庫戸数(戸)	114	42	△72	—	—
平均価格(万円)	4,800	4,902	+102	—	—
粗利益率(%)	23.3%	22.5%	△0.8P	—	—
賃貸住宅計上戸数(戸)	739	534	△205	200	△334

◆ 契約進捗率

過去最多となる今期計上予定戸数6,200戸に対し、
14/3期の期初時点で、既に**4,880戸(78.7%)**を契約済。

◆ 期末未契約完成在庫

13/3期末時点で、**42戸**と低水準を維持。



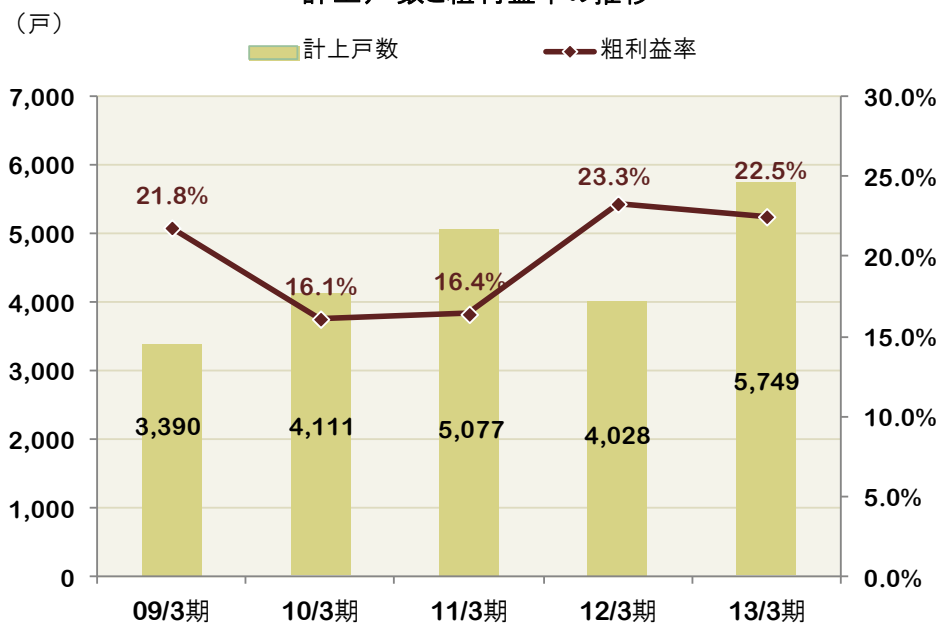
◆ 利益率

12/3期に引き続き、粗利益率は**22.5%**と高水準を維持。

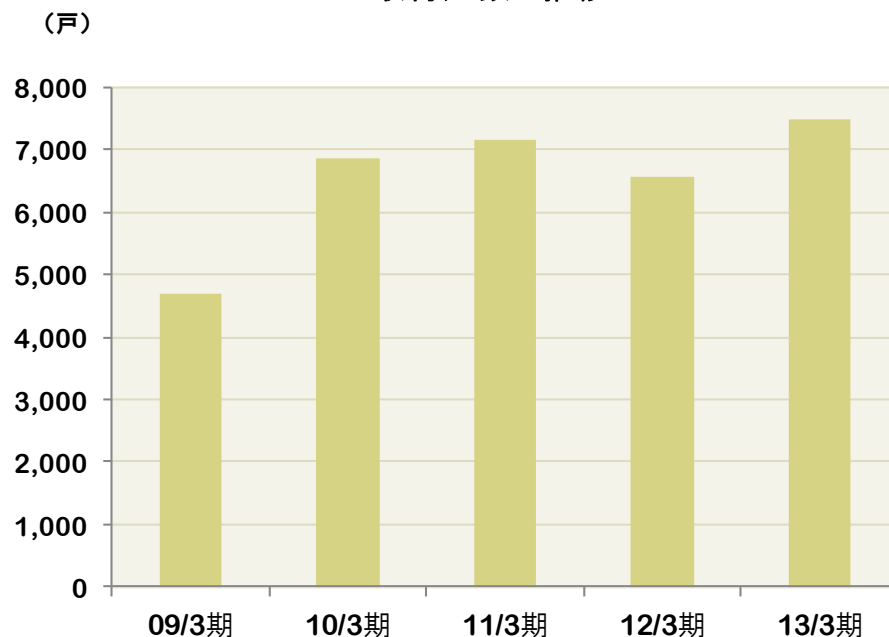
◆ 用地取得

13/3期は、**7,500戸**分を取得、今期以降の用地ストックは**22,500戸**。
マンション14,500戸、戸建1,500戸、再開発・建替等6,500戸の内訳。

計上戸数と粗利益率の推移

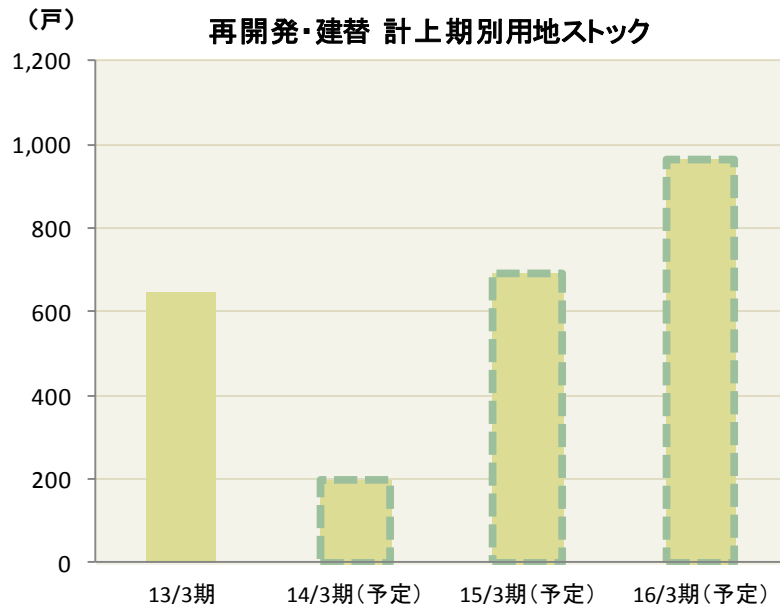


取得戸数の推移



参考資料【住宅分譲事業】再開発・建替事業について

- ◆ 再開発・建替え機運の高まりに対応し、当社のノウハウを活用した事業を展開。
- ◆ 再開発・建替事業で、年間1,000戸の計上目標。



【主な再開発・建替プロジェクト】

名称	種別	住所	販売総戸数	当社持分	竣工(予定)時期
プラウドタワー大津	再開発	滋賀県大津市	161戸	128戸	2014/3期
THE SENDAI TOWER 一番町レジデンス	再開発	仙台市青葉区	118戸	59戸	2014/3期
プラウドタワー大泉学園	再開発	東京都練馬区	165戸	165戸	2015/3期
プラウドタワー武蔵小杉	再開発	川崎市中原区	433戸	303戸	2015/3期
CAPITAL GATE PLACE	再開発	東京都中央区	495戸	247戸	2016/3期
Tomihisa Cross	再開発	東京都新宿区	993戸	407戸	2016/3期
立川駅前北口再開発プロジェクト	再開発	東京都立川市	292戸	292戸	2017/3期
府中駅南口再開発プロジェクト	再開発	東京都府中市	130戸	130戸	2017/3期
京急蒲田西口駅前再開発プロジェクト	再開発	東京都大田区	160戸	160戸	2017/3期
プラウドタワー白金台	建替	東京都港区	120戸	120戸	2015/3期
ザ・レジデンス三田	建替	東京都港区	175戸	105戸	2015/3期
桜上水団地建替プロジェクト	建替	東京都世田谷区	514戸	257戸	2016/3期
阿佐ヶ谷住宅建替プロジェクト	建替	東京都杉並区	380戸	308戸	2017/3期

※表示物件の戸数・計上期は変更となる場合があります。

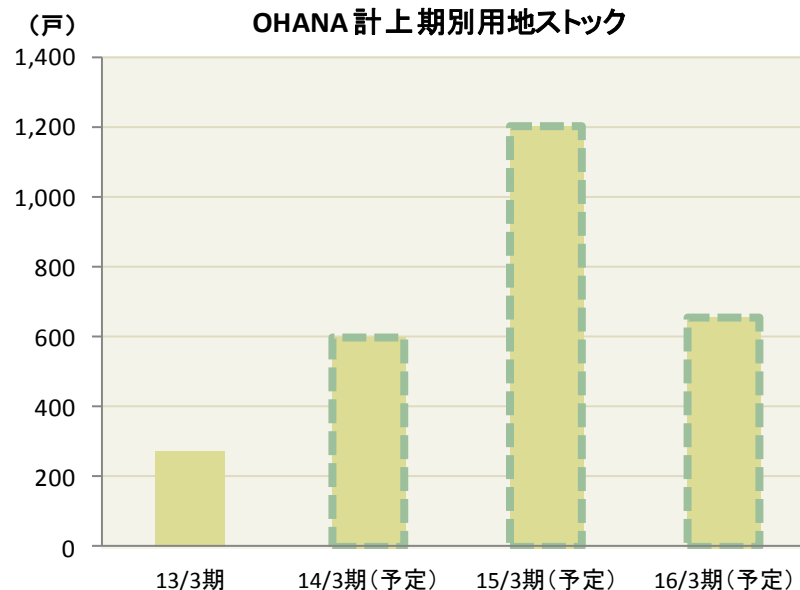
参考資料【住宅分譲事業】OHANAについて



- ◆ ブランド立ち上げ以降、首都圏郊外エリアにおいて着実な成長を実現。
- ◆ 前期は、2物件275戸を計上した一方で、1,800戸超の用地を取得。
- ◆ OHANA事業で、年間1,000戸の計上目標。



OHANA平塚袖ヶ浜プロジェクト



【OHANAプロジェクト一覧】



OHANA八坂萩山町



OHANA平塚桃浜

	名称	住所	総戸数	竣工(予定)時期
1	オハナ八坂萩山町	東京都東村山市	141戸	2013/3期
2	オハナ平塚桃浜	神奈川県平塚市	134戸	2013/3期
3	オハナ豊田多摩平の森	東京都日野市	151戸	2014/3期
4	オハナ玉川上水	東京都東大和市	322戸	2014/3期
5	オハナ草加谷塚	埼玉県草加市	127戸	2014/3期
6	オハナ北戸田	埼玉県戸田市	277戸	2015/3期
7	オハナふじみ野上野台	埼玉県ふじみ野市	381戸	2015/3期
8	オハナ平塚袖ヶ浜	神奈川県平塚市	89戸	2015/3期
9	新所沢プロジェクト	埼玉県所沢市	154戸	2015/3期
10	茅ヶ崎浜見平プロジェクト	神奈川県茅ヶ崎市	297戸	2015/3期
11	八王子プロジェクト	東京都八王子市	未定	2016/3期
12	鶴間プロジェクト	神奈川県大和市	未定	2016/3期

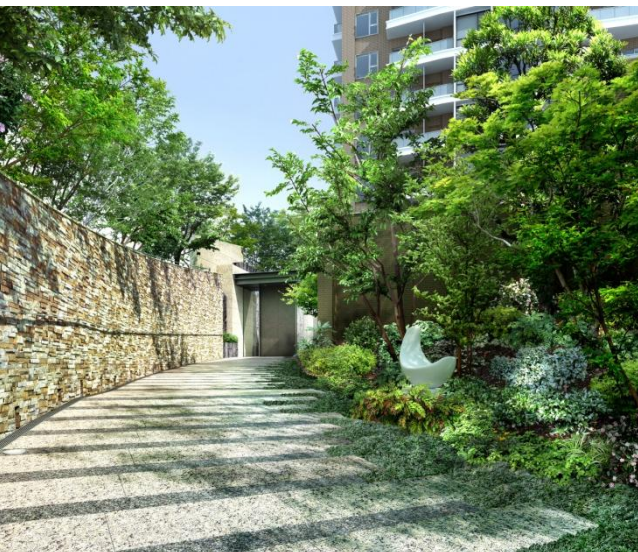
※表示物件の戸数・計上期は変更となる場合があります。

参考資料【住宅分譲事業】今後の主なプロジェクト

14/3期	15/3期	16/3期	17/3期～
プラウドタワー千代田富士見レジデンス (東京都千代田区 137戸)	ザ・レジデンス三田 (東京都港区 105戸※2)	CAPITAL GATE PLACE (東京都中央区 247戸※1、2)	東池袋5丁目地区再開発プロジェクト (東京都豊島区 100戸)
プラウドタワー東雲キャナルコート (東京都江東区 600戸)	プラウドタワー白金台 (東京都港区 120戸)	Tomihisa Cross (東京都新宿区 407戸※2)	京急蒲田西口駅前再開発プロジェクト (東京都大田区 160戸)
プラウド王子本町 (東京都北区 122戸)	プラウドタワー大泉学園 (東京都練馬区 165戸)	桜上水団地建替プロジェクト (東京都世田谷区 257戸※2)	阿佐ヶ谷住宅建替えプロジェクト (東京都杉並区 308戸※1、2)
プラウドシティ元住吉 (川崎市中原区 266戸※2)	プラウド府中マークス (東京都府中市 231戸)	加賀一丁目プロジェクト (東京都板橋区 381戸)	府中駅南口再開発プロジェクト (東京都府中市 130戸)
プラウドシティ淵野辺 (相模原市中央区 340戸)	プラウドタワー武蔵小杉 (川崎市中原区 303戸※2)	仙川町二丁目プロジェクト (東京都調布市 275戸)	立川駅前北口再開発プロジェクト (東京都立川市 292戸)
オハナ玉川上水ガーデンア (東京都東大和市 322戸)	オハナふじみ野上野台 (埼玉県ふじみ野市 381戸)	八王子プロジェクト(OHANA) (東京都八王子市 未定)	勝どき5丁目地区再開発プロジェクト (東京都中央区 65戸※2)

※1複数期計上。 ※2共同事業(戸数は当社持分)。

なお、表示物件の戸数・計上期は変更となる場合があります。



プラウドタワー千代田富士見レジデンス



プラウドタワー武蔵小杉



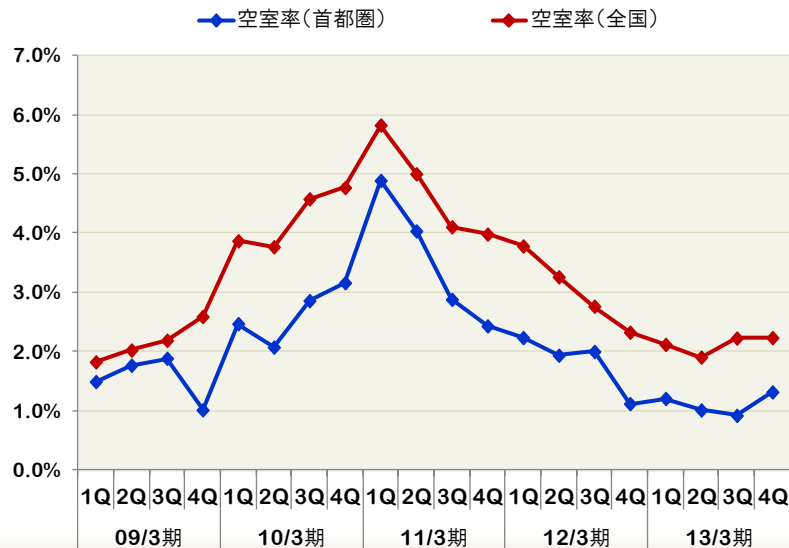
ザ・レジデンス三田

◆ オフィス・商業施設とも順調に推移、空室率は低水準を維持。収益不動産の売却は減少。

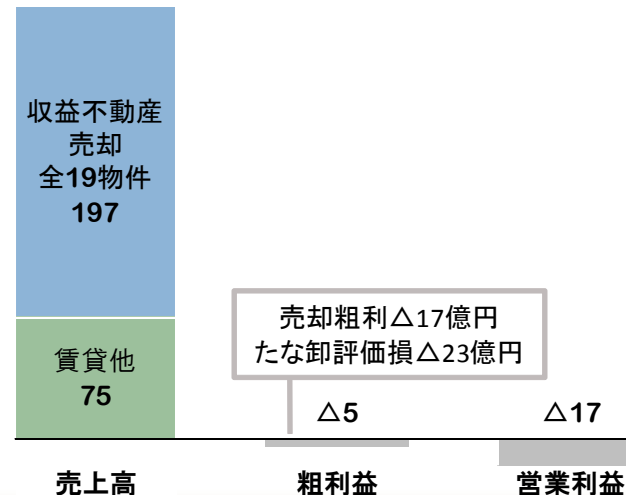
13/3期末時点の空室率は、**2.2%**(12/3期末比△0.1ポイント)。

(単位: 億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	14/3期 予想 ③	増減額 ③-②
売上高	1,234	1,066	△167	900	△166
賃貸(オフィス)	480	478	△1	—	—
賃貸(商業施設)	82	88	+6	—	—
賃貸(その他)	54	54	△0	—	—
収益不動産開発	482	273	△208	—	—
その他	134	171	+37	—	—
営業利益	196	233	+36	235	+1
期末賃貸可能床面積(m ²)	826,303	835,115	+8,811	—	—
オフィス	735,415	728,236	△7,178	—	—
商業施設	90,888	106,879	+15,990	—	—
期末空室率	2.3%	2.2%	△0.1P	—	—

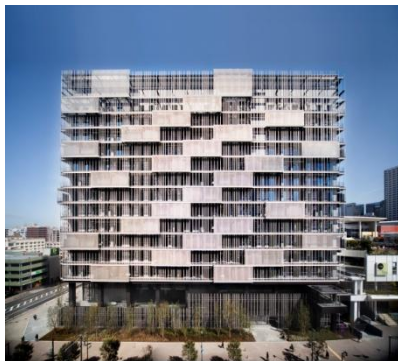
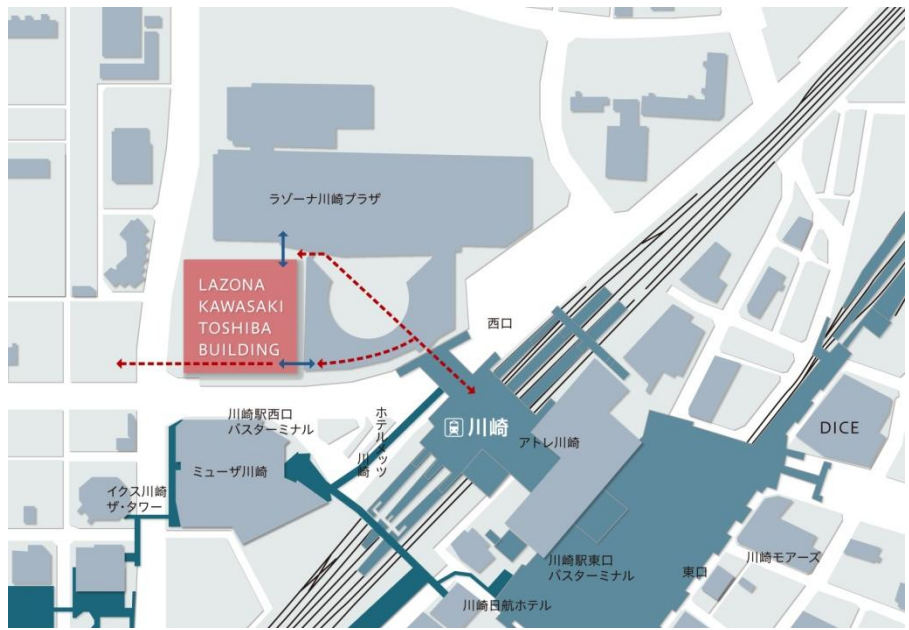
※賃貸(オフィス)はサブリース物件を含む
当社 空室率の推移



収益不動産ブレイクダウン
売上高 273億円



- ◆ 2013年3月竣工、10月稼動予定。東芝グループ新拠点としてのオフィスビル開発。
- ◆ NREG東芝不動産の東芝グループCRE事業における旗艦物件。



【物件概要】

所在地： 川崎市幸区堀川町
 交通： JR川崎駅徒歩1分
 延床面積： 約104,594㎡
 敷地面積： 約9,765㎡
 基準階面積： 約6,500㎡
 稼動時期： 2013年10月予定
 総事業費： 約410億円

■東芝不動産のCRE事業(物流施設、住宅分譲)



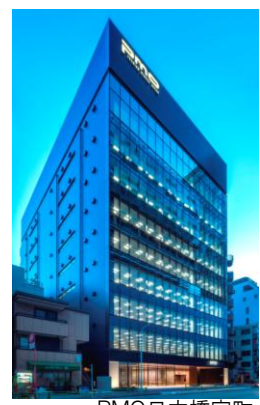
川崎中央倉庫(開発中)



アリュール横濱星川(分譲済)

- ◆ 前期は4物件を取得。今後は、年間6棟を巡航ペースとし、開発・リーシングを強化。
- ◆ 老朽化ビルの稼働率低下や耐震性不安に対応し、共同事業・開発受託など開発メニューを多様化。

- 前期に2物件をたな卸資産から固定資産に振り替え。
- 安定収益源として資産ポートフォリオの拡充を図る。



PMO日本橋室町



PMO八重洲通

固定資産として
長期運用

安定収益基盤
の拡充

	名称	住所	貸床面積 ※当社持分	竣工(予定) 時期	状況
1	PMO日本橋本町	中央区日本橋本町	2,450㎡	2008/6	売却済
2	PMO八丁堀	中央区八丁堀	2,074㎡	2009/5	売却済
3	PMO岩本町	千代田区岩本町	1,041㎡	2009/5	売却済
4	PMO東日本橋	中央区東日本橋	1,859㎡	2009/10	売却済
5	PMO秋葉原	千代田区岩本町	3,037㎡	2010/1	売却済
6	PMO日本橋大伝馬町	中央区日本橋大伝馬町	2,054㎡	2010/3	稼働中
7	PMO八丁堀Ⅱ	中央区八丁堀	3,174㎡	2010/6	売却済
8	PMO秋葉原Ⅱ	千代田区東神田	2,700㎡	2011/1	売却済
9	PMO日本橋二丁目	中央区日本橋	1,341㎡	2011/7	売却済
10	PMO日本橋室町	中央区日本橋室町	3,857㎡	2013/1	稼働中
11	PMO八重洲通	中央区八丁堀	約5,000㎡	2013/5(予定)	工事中
12	PMO田町	港区芝	約4,000㎡	2014/1(予定)	工事中
13	PMO神田司町	千代田区神田司町	約3,400㎡	2013/9(予定)	工事中
14	PMO銀座八丁目	中央区銀座	約2,000㎡	2014/3(予定)	工事中
15	PMO日本橋茅場町	中央区日本橋茅場町	約3,400㎡	2014/8(予定)	計画中
16	PMO芝公園	港区芝公園	約2,600㎡	2014/7(予定)	計画中
17	PMO芝大門	港区芝大門	約1,700㎡	2014/12(予定)	計画中
18	PMO日本橋江戸通	中央区日本橋小伝馬町	約1,300㎡	2015/10(予定)	計画中

- ◆ 複合開発案件等のSCと、都市型商業施設の両面での事業展開。
- ◆ 前期は、「bono相模大野ショッピングセンター」、「GEMS渋谷」の2物件が新規稼動。
- ◆ 「商業施設事業部」を新設。同セクターの開発・運営を本格化。

◆ 住宅・商業の複合開発プロジェクト
グループ全体で、複合開発に積極的に取り組む方針。

◆ 都市型商業施設「GEMS」
シリーズ化を目指して積極的に事業展開。



【bono相模大野SC】物件概要
所在地：相模原市南区
交通：小田急線「相模大野」駅徒歩4分
貸床面積：約16,380㎡(4,955坪)
竣工時期：2013年1月



【GEMS渋谷】物件概要
所在地：東京都渋谷区
交通：JR「渋谷」駅徒歩1分
貸床面積：約1,765㎡(534坪)
竣工時期：2012年9月

GEMSシリーズ2棟目を計画中。
この他、オーダーメイド型商業施設の開発に着手。

- ◆ 2005年からのトラックレコードとテナントリレーションを活用し、今後、開発を強化。
- ◆ 「物流施設事業部」を新設。同セクターの開発を本格的に再開。年間2～3棟の事業化が目標。



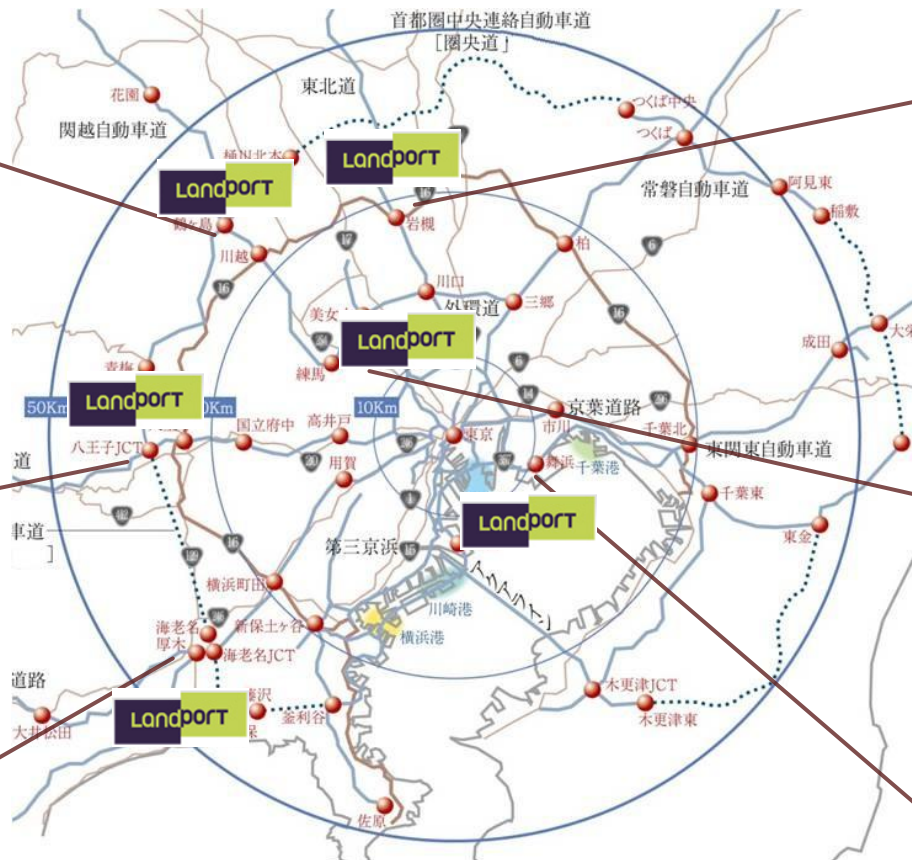
ランドポート川越
延床面積：23,961坪、竣工時期：2009年5月



ランドポート八王子
延床面積：12,745坪、竣工時期：2008年12月



ランドポート厚木
延床面積：17,945坪、竣工時期：2007年4月



Land Portシリーズ 6棟10万坪の開発実績



ランドポート春日部
延床面積：8,985坪、竣工時期：2009年6月



ランドポート板橋
延床面積：16,484坪、竣工時期：2008年2月



ランドポート浦安
延床面積：22,147坪、竣工時期：2008年5月

参考資料【賃貸事業】 当社グループの主な保有物件

	名称	住所	貸床面積 ※当社持分	竣工時期
1	横浜ビジネスパーク	神奈川県横浜市保土ヶ谷区	150,121㎡	1990/1他
2	東芝ビルディング	東京都港区	103,425㎡	1984/3
3	ラゾーナ川崎東芝ビル	神奈川県川崎市幸区	78,609㎡	2013/3
4	ラゾーナ川崎プラザ	神奈川県川崎市幸区	46,988㎡	2006/9
5	新宿野村ビル	東京都新宿区	31,956㎡	1978/5
6	深川ギャザリア タワーN棟	東京都江東区	27,688㎡	2007/1
7	日本橋室町野村ビル	東京都中央区	22,259㎡	2010/9
8	野村不動産武蔵小杉ビル N棟・S棟	神奈川県川崎市中原区	20,519㎡	2010/3
9	梅田スカイビル	大阪府大阪市北区	20,084㎡	1993/3
10	bono相模大野SC	神奈川県相模原市南区	16,380㎡	2013/1
11	御堂筋野村ビル	大阪府大阪市中央区	13,428㎡	2009/2



東芝ビルディング



日本橋室町野村ビル



新宿野村ビル



野村不動産武蔵小杉ビル N棟



ラゾーナ川崎東芝ビル



深川ギャザリア タワーN棟



ラゾーナ川崎プラザ



横浜ビジネスパーク



bono相模大野SC



梅田スカイビル



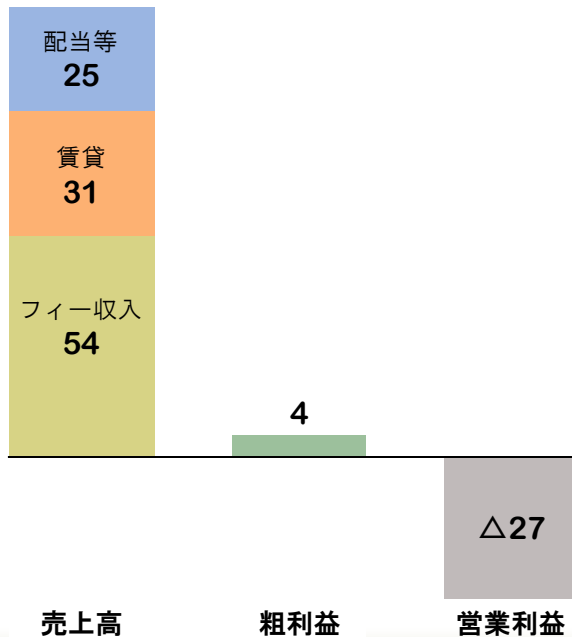
御堂筋野村ビル

【セグメント別概要： 資産運用事業】

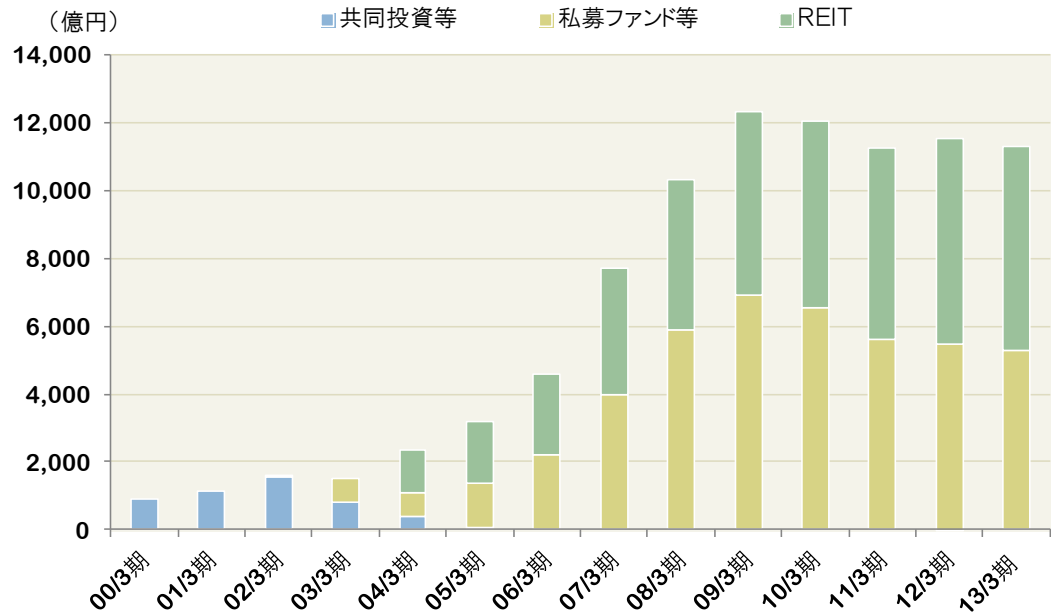
◆ 12/3期での保有物件の売却による賃貸収益の減少、営業エクイティ評価損失により、減収減益。

(単位: 億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	14/3期 予想 ③	増減額 ③-②
売上高	129	111	△18	170	+58
営業利益	65	△27	△92	70	+97
期末運用資産残高	11,538	11,274	△264	—	—
REIT	6,038	5,993	△45	—	—
私募ファンド等	5,500	5,281	△218	—	—

収益ブレイクダウン
売上高 111億円



期末運用資産残高の推移

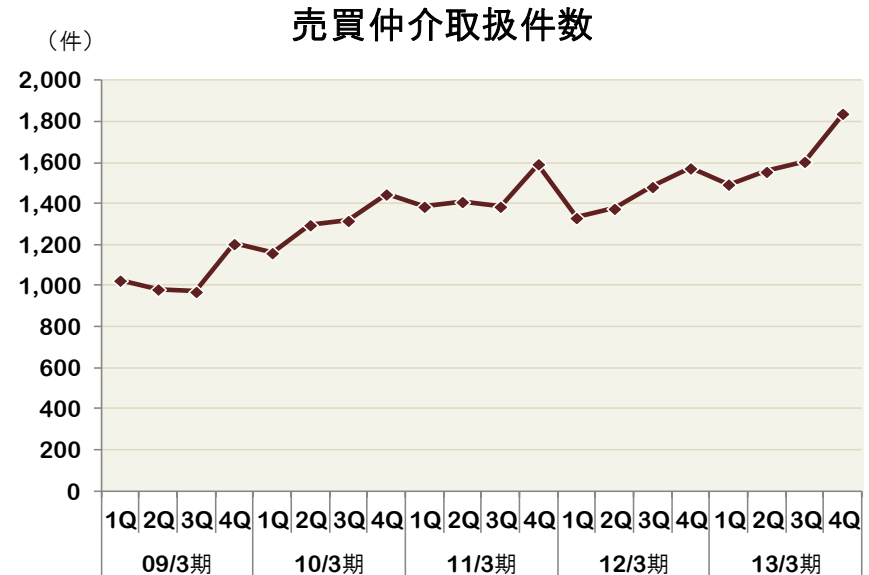
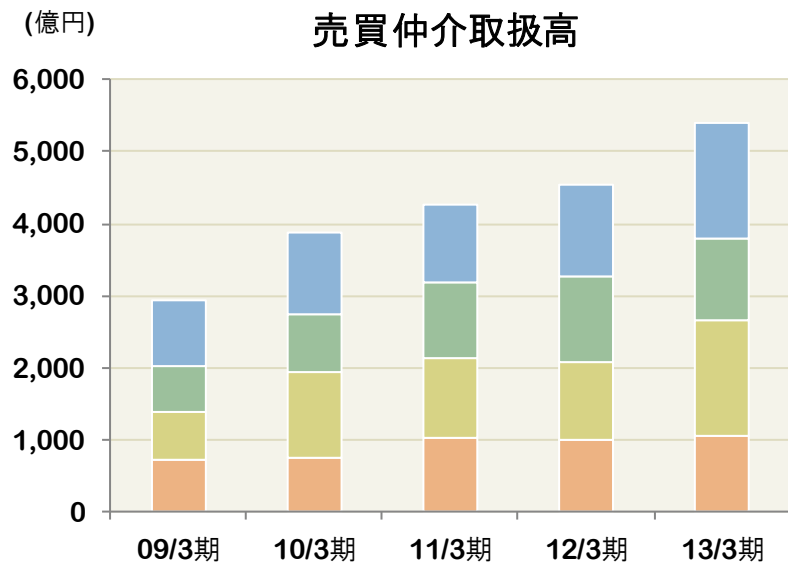


◆ 収益不動産の売却の減少により、減収。仲介手数料の増加により、増益。

(単位: 億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	14/3期 予想 ③	増減額 ③-②
売上高	343	260	△82	240	△20
売買仲介	163	192	+28	—	—
その他	179	68	△110	—	—
営業利益	19	61	+42	50	△11

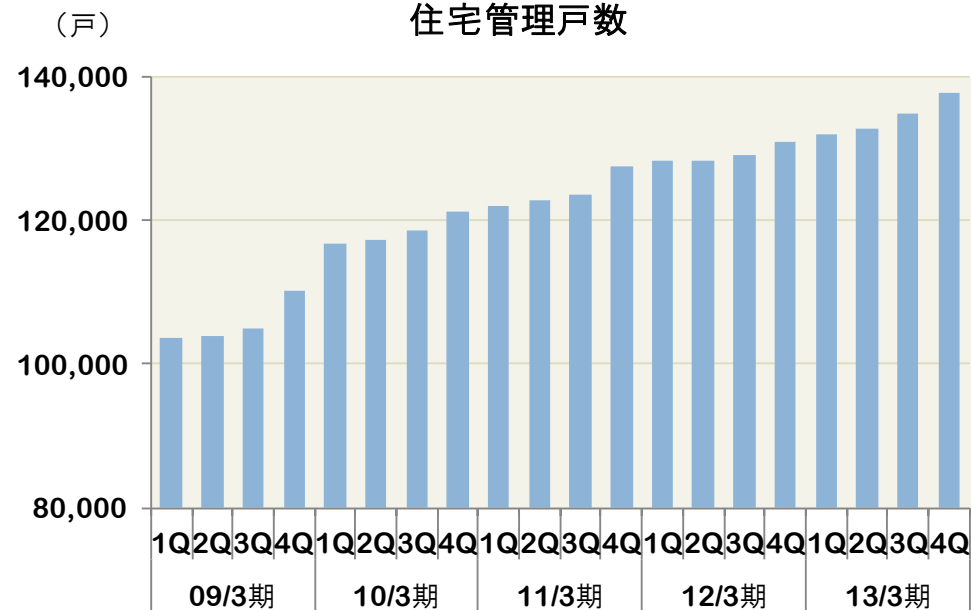
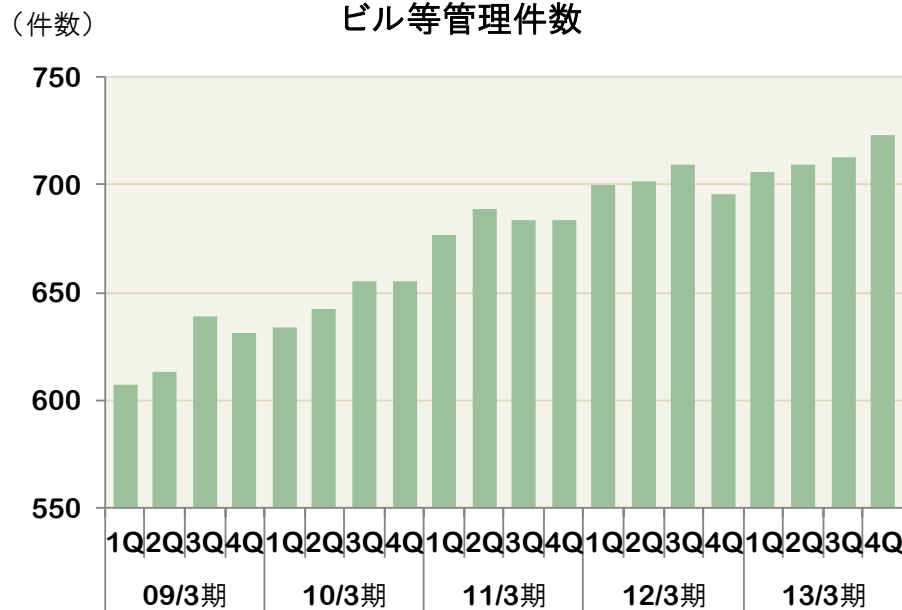
【売買仲介関連指標】

取扱高(億円)	4,529	5,406	+877	—	—
取扱件数(件)	5,762	6,494	+732	—	—
手数料額(億円)	163	192	+28	—	—
手数料率(%)	3.6%	3.6%	△0.1P	—	—



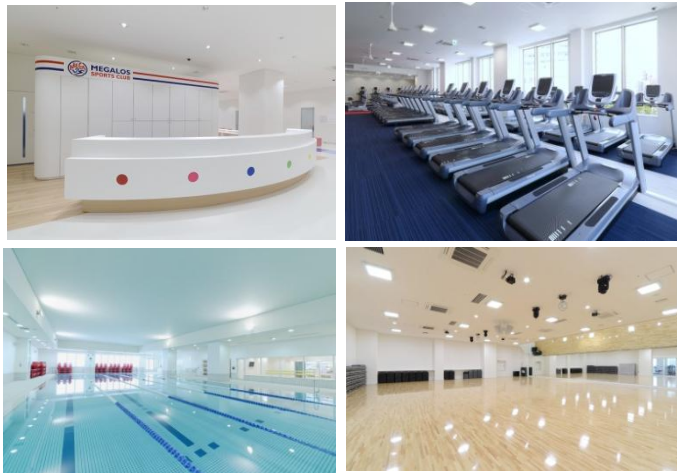
◆ 管理ストックの積み上げによる管理収入の増加等により、増収。

(単位: 億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	14/3期 予想 ③	増減額 ③-②
売上高	673	690	+16	700	+9
ビル管理	416	424	+7	—	—
住宅管理	257	266	+8	—	—
営業利益	44	43	△1	45	+1
ビル等管理件数(件)	696	723	+27	—	—
住宅管理戸数(戸)	130,987	137,745	+6,758	—	—

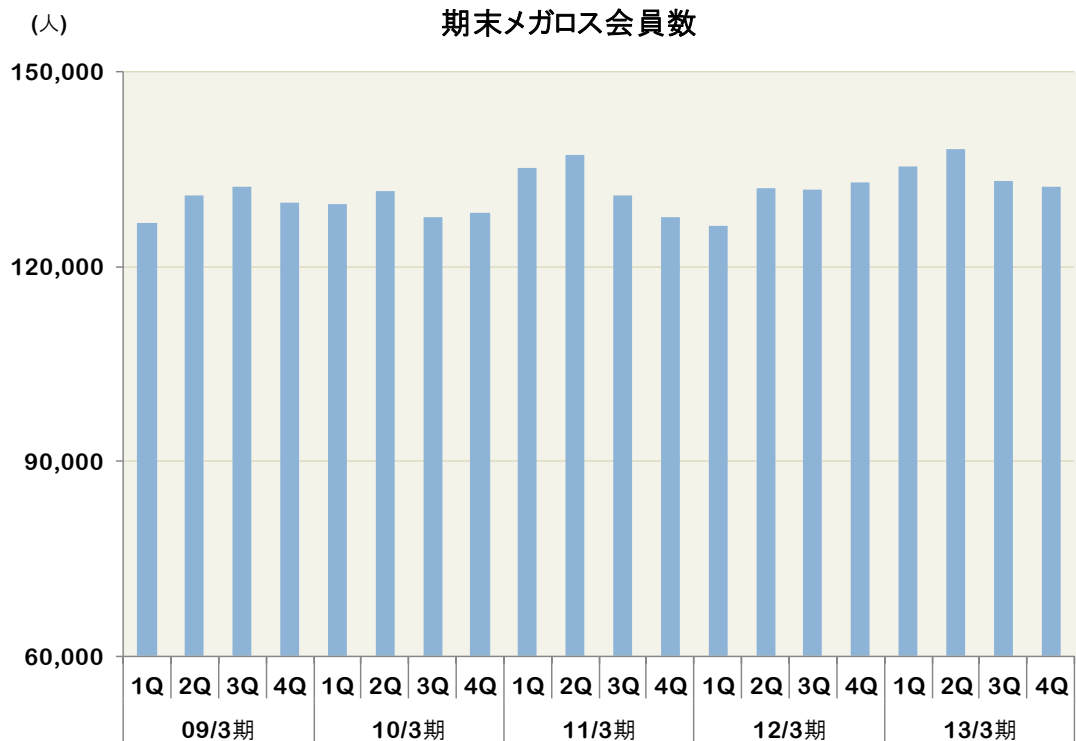


◆ 新設したフィットネスクラブ(メガロス)店舗の通期稼働により、増収。

(単位:億円)	12/3期 実績 ①	13/3期 実績 ②	増減額 ②-①	14/3期 予想 ④	増減額 ④-③
売上高	145	149	+3	190	+40
営業利益	4	4	+0	5	+0
期末メガロス会員数(人)	133,033	132,196	△837	—	—
期末メガロス施設数(件)	26	26	±0	—	—



メガロス相模大野(2013年5月オープン予定)
“bono相模大野SC”内



野村不動産ホールディングス株式会社 広報IR部

部長	北井 大介
マネージャー	平野 雄祐
	千種 秀晶
	西山 明里

TEL 03-3348-8117

info@nomura-re-hd.com

本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、このような記述は将来の業績を保証するものではありません。本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。事前の承諾なしに本資料に掲載されている内容の複製・転用等を行うことを禁止します。